

Bグループの提案

受け入れるまち・鹿角～観光客・移住・夢～

- ◆鹿角市の弱みと強みを整理し、「個性を認め合うまち」、「都会的なまち」、「活気があるまち」、「職業選択が豊富なまち」、「観光文化を大事にするまち」の5つの夢を描きました。まちの夢を実現していくためには、他校との交流や企業との交流など、人々が繋がっていくことが必要です。
- ◆私たち中高生の夢を受け入れる鹿角市、可能性にチャレンジできる鹿角市であってほしいと願います。

まちの夢	鹿角の強み	鹿角の弱み	提案
個性を認め合うまち 色々な考え方を認め合えるまち 若者の意見も取り入れられるまち	様々な世代の人たちが繋がりが合える 高齢者が温かい 挨拶がよい	性格が控えめ 積極性がない 広い世界を知らない いじめ・内気	コモッセをうまく利用してコミュニティを形成 他校との交流の機会
都会的なまち 交通の利便性が高い ラウンドワンのようなもの 落ち着いて過ごせる公共施設が増えてほしい	犯罪が少ない	娯楽施設が少ない 無駄な土地が多い コンビニが多い 運賃が高い	良さを生かした大学設置(スキー系、農業系) 自然系アスレチックをつくる
活気があるまち 過疎地ではないまち 人口が多くなっている 活気がある 鹿角市生まれがたくさんいる(鹿角市で出産)	地区の集まり 観光 世界に誇れる名所 世界的に認められている	一カ所に集まる 人々が集まる機会が少ない お店が潰れる 少子高齢化 若者いない 様々な世代の人たちが繋がりが合っていない	老若男女が集うイベント 移住推進 他の都道府県との交流事業をもっと活発に クラウドファンディングで全国から資金調達 発展とコミュニティ形成の同時進行 実績のある人を雇い、スポーツ事業
職業選択が豊富なまち 専門的なことも一般的なことも学べる学校がある 最低賃金を増やす お金などを支援してくれる 将来何になりたいか見つかる その道のプロフェッショナルを雇う 学習環境を充実させる	理想の自分に出会える 土地が広い	秋田の成長分野 若者が求めている職業がない 高校や大学、職業選択が少ない 学生と企業のつながり 普通科だけ	選択をサポートする仕組み 鹿角の仕事を全部公開 地元企業とかがかわることができるイベントを開催 ベンチャー企業の育成 若者と企業の橋渡し
観光文化を大事にするまち 鹿角にある資源を有効活用している 文化の担い手(行事に参加する人がいる)	誰でも楽しめる 文化(郷土芸能、鉱山、史跡など)がしっかりと残されている 自然が豊かで空気もいい きりたんぽ、だまこetc... 四季がしっかりと感じられる 四季を通して楽しめるものがある	資源をうまく使っていない PR力が足りない 学校行事で市内の観光地、観光施設などに遠足に行く 心に残る何かを見つけてもらうおもてなし 人を襲う熊 リピーターが少ない	旅行者の視点から魅力を発信 中高生の視点を取り入れる SNSで気軽に投稿 体験レポートで魅力を発信 特産品のチェーン店を都市に出店 季節を変えて来てもらう ツアー中に敢えて全てを紹介しない レジャー施設を設ける(アスレチック公園など)